2025 年度入試
「一般選抜」

出題意図
「生物」

・試験科目については、入学試験要項等を参照してください。
・出題意図に関する質問や問合せには一切回答いたしません。
・志願者がいない科目については、公開しておりません。

出題意図

入試制度名称	全学部統一入試Ⅰ期
試験日	2月3日

大問	内容
概要	本学の生物基礎の入学試験問題は、高等学校学習指導要領「生物基礎」に基づき、生命現象に関する基礎的な知識の理解と、それらを用いて論理的に考察する力を評価することを目的として出題している。 具体的には、生物に関する基本的な用語や概念を正確に理解しているかを確認するとともに、図表や文章から必要な情報を読み取り、現象の仕組みや因果関係を筋道立てて説明できるかを問うことで、入学後の学修に必要な基礎的な学力、読解力及び思考力を総合的に評価する。 これらは、本学のアドミッション・ポリシーに示す「高等学校卒業程度の知識を基盤として、物事を多角的・論理的に分析し、主体的に学修に取り組むことのできる学生」を選抜する観点に沿うものである。
Ⅰ	多様な生物の細胞内外の構造について共通性や特異性を理解しているかを確認するために出題した。これは、人体の構造と機能に発展する重要な基礎知識である。
Ⅱ	問1、2については、タンパク質の合成過程（転写、翻訳）を理解しているかを問う問題構成とした。
Ⅲ	問1は酵素の性質の一つである基質特異性の理解について問う問題構成としている。問 2 については、酸素反応における基質濃度と反応速度の関係の理解を問う問題構成としている。
Ⅳ	本設問は、高等学校「生物基礎」における血液循環および心臓の構造と働きを題材とし、人体の基本的な仕組みを理解しているかを評価することを目的として出題した。 医療・健康・スポーツ分野での学修につながる基礎的素養として、知識の正確さに加え、構造と機能を関連付けて考える力を重視している。

出題意図

入試制度名称	全学部統一入試Ⅰ期
試験日	2月5日

大問	内容
概要	本学の生物基礎の入学試験問題は、高等学校学習指導要領「生物基礎」に基づき、生命現象に関する基礎的な知識の理解と、それらを用いて論理的に考察する力を評価することを目的として出題している。 具体的には、生物に関する基本的な用語や概念を正確に理解しているかを確認するとともに、図表や文章から必要な情報を読み取り、現象の仕組みや因果関係を筋道立てて説明できるかを問うことで、入学後の学修に必要な基礎的な学力、読解力及び思考力を総合的に評価する。 これらは、本学のアドミッション・ポリシーに示す「高等学校卒業程度の知識を基盤として、物事を多角的・論理的に分析し、主体的に学修に取り組むことのできる学生」を選抜する観点に沿うものである。
Ⅰ	多様な生物の細胞内外の構造について共通性や特異性を理解しているかを確認するために出題した。これは、人体の構造と機能に発展する重要な基礎知識である。
Ⅱ	問1、2については、タンパク質の合成過程（転写、翻訳）を理解しているかを問う問題構成とした。
Ⅲ	問1は酵素の性質の一つである基質特異性の理解について問う問題構成としている。問2については、酸素反応における基質濃度と反応速度の関係の理解を問う問題構成としている。
Ⅳ	本設問は、高等学校「生物基礎」における血液循環および心臓の構造と働きを題材とし、人体の基本的な仕組みを理解しているかを評価することを目的として出題した。 医療・健康・スポーツ分野での学修につながる基礎的素養として、知識の正確さに加え、構造と機能を関連付けて考える力を重視している。 出題範囲・テーマ: 高等学校「生物基礎」 人体の構造と機能（循環系）、心臓の構造、血液循環（体循環・肺循環）、血液の役割

出題意図

入試制度名称	全学部統一入試Ⅱ期
試験日	2月21日

大問	内容
概要	本学の生物基礎の入学試験問題は、高等学校学習指導要領「生物基礎」に基づき、生命現象に関する基礎的な知識の理解と、それらを用いて論理的に考察する力を評価することを目的として出題している。 具体的には、生物に関する基本的な用語や概念を正確に理解しているかを確認するとともに、図表や文章から必要な情報を読み取り、現象の仕組みや因果関係を筋道立てて説明できるかを問うことで、入学後の学修に必要な基礎的な学力、読解力及び思考力を総合的に評価する。 これらは、本学のアドミッション・ポリシーに示す「高等学校卒業程度の知識を基盤として、物事を多角的・論理的に分析し、主体的に学修に取り組むことのできる学生」を選抜する観点に沿うものである。
Ⅰ	本設問は、生物の代謝機構の基礎を理解しているかを確認する目的で出題した。この内容は、人体の構造と機能に発展する重要な項目である。
Ⅱ	問1 は、タンパク質合成過程の理解を問う問題構成としている。問2 は、タンパク質合成過程における用語の理解について問う問題構成としている。問3 は、DNA とRNA との違いについて理解しているかどうかを問う問題構成としている。
Ⅲ	問1 は、酵素の構成の理解について問う問題構成としている。問2 は、酵素の性質である基質特異性の理解について問う問題構成としている。
Ⅳ	高等学校「生物基礎」における生物の体内環境の維持に関する内容を対象とし、神経系および内分泌系による情報伝達と調節の仕組み、自律神経系の働き、代表的なホルモンの作用について出題した。特に、神経系と内分泌系の役割の違いや相互関係を通して、人体の恒常性がどのように維持されているかを理解しているかを説いている。